

暮らしに役立つ
情報満載

Original Frame & Urethan Panel
F & **P**
FPの家

ほりもと 通信

2022
5.6



今月の
特集

注文住宅の 予算オーバー対処法

注文住宅は自由度が高く、選択肢が豊富なのが大きな魅力。反面、さまざまな希望を叶えたいあまりに当初予算をオーバーしてしまうことも。そこで今回は、注文住宅の建築費コストカットの考え方について一緒に考えてみましょう。

“理想の住宅”のなかでの優先順位を決める

注文住宅で新築するのなら、建物の構造や性能、設備機器など、いろいろとこだわりたいところですが、全てに高品質・高性能を求めるに、どうしても予算と見合わない結果となってしまいます。そのため、計画時で予算配分を考え、バランスを調整することが必要になります。

予算配分を考えるとき、基本となるのが、あなたが考える“理想の住宅”的なかでの優先順位です。まずは、ご自身が考える優先順位をリストアップして仕分けることで全体的な整理を行ってみましょう。その際、立地や土地面積などの物理的な制約がある場合をのぞき、優先順位の低いものもできる限り採用したいと考えるのはわかりますが、ここは思い切って優先順位の低いものは採用せずに優先順位の高いものだけで構成するという考え方もあります。

たとえばバスルームをフルオーダーにする、もしくは既製品を採用するといった住宅設備に関するることは後からでも変更がしやすいので、多少判断が遅くなってしまって問題ありません。それよりも、間取りや部屋の広さ、部屋数などの建物の構造に関わる部分は後から変更することが難しいため、計画の早い段階から慎重に検討することが大切です。

ここで、建物の構造におけるコストダウンとして効果的な例をいくつか紹介します。

【総二階建て】1階と2階がほぼ同じ面積やつくりをした住宅。基礎や屋根の工事が最小限で済むためコストを抑えることができる。

【延床面積を抑える】廊下や階段などの延床面積に含まれる部分や部屋の広さや数を抑えることで、建築資材や工数を削減することができる。

【建物の形をシンプルにする】建物の外壁を凹凸が少ないシンプルな形にすることで、建築資材や工数を削減してコストダウンを図ることができる。

【屋根の形をシンプルにする】寄棟屋根のような複雑な形状ではなく、切妻屋根や片流れ屋根のようなシンプルな形状にしてコストダウンを図る。

家としての基本性能部分はコストカットしない

家づくりではコストダウンも大切ですが、いっぽうで、コストカットをしてはいけない部分もいくつかあります。それは、住まう人とその財産を守るという最も大切な部分です。見た目やデザインが良くても耐震・耐火性能が低ければ、安全に暮らせない貧弱な家になってしまいます。

私たちが作る「FPの家」は、家としての基本性能を第一に考え、地震に強く極めて経年劣化がしにくい「FPパネル」で住まいの安全性と快適性を兼ね備えることを可能にした高性能住宅。あなたの想う理想の住まいをぜひ「FPの家」で実現しませんか。





リフォームしました

中古物件のリフォームを行いました。
素敵な仕上がりになったので一部をご紹介します。

POINT① 光を取り込む室内窓

北向きにしか大きな窓がなく、南側からの光が一切取り込めないリビングダイニングルーム。日中でも少し暗めの印象を変えたいというリクエストに、室内窓を設置しました。

光を取り込めるのはもちろん、カントリー・チックで可愛らしい印象のリビングに生まれ変わりました。



POINT② 視線と騒音をブロック

また、通学路として多くの人が通る道に接しており視線と騒音が気になる物件。内窓を設置することで、視線と騒音をブロックしました。

さらに、二重窓のおかげで外からはほぼ見えませんが、カーテンにも工夫を。ツインのブリーツスクリーンを設置し、視線を気にせず光を取り込め、居心地のいいリビングダイニングルームに仕上りました。

・弊社HPとインスタグラムで詳しく紹介しております。ぜひご覧ください。



住まいの知恵袋

パントリー



食品庫としてキッチンに隣接して設置されるキッチンパントリーがあれば、食品ストックの置き場所が確保できるため、まとめ買いができるので買い物の回数を減らしたり、災害時の備蓄にも便利です。また、食器や調理器具の収納場所として活用できるので、物が溢れてしまいがちなキッチンをスッキリさせることができます。パントリーは、壁付けタイプとウォークインタイプの2つのタイプがあります。

壁付けタイプには、据え置きの本棚スタイルや収納棚にキャスターが付いて移動ができるスライドキャビネットスタイルなどがあります。一方、ウォークインタイプには、入り口が一つの小部屋スタイルと通り抜けができるウォークスルースタイルのものがあります。

Instagram更新しています。@horimoto_koumuten
#ほりもと通信で検索お願いします。
いいね！フォローお待ちしております。



できだい!
簡単 DIY

リードディフューザー



リビングや寝室などでアロマオイルなどの香りを手軽に楽しめるディフューザー。なかでもカンタンに手作りできるリードディフューザーはDIYにピッタリです。市販のものもありますが、自分の好みの香りを自作すれば、楽しみもグッと広がります。作り方はカンタンです。

用意するのは、香りの元となるアロマオイルとそれを入れるガラスの小瓶、竹串、それに無水エタノールです。まずは用意した小瓶にアロマオイルと無水エタノールを1:9の割合で調合して注ぎます。この時、香りの強さを確かめながら、お好みで割合を調節しましょう。あとは竹串を好みの長さに切って揃えたら完成です。液体の蒸発が早い場合はグリセリンを数滴加えると良いでしょう。

《ほりもと通信について》

「ほりもと通信」はホームページにも掲載しております。新しい情報も更新しております。
ぜひ弊社ホームページからご覧ください。
※ほりもと通信のバックナンバーはこちら →



編集後記

ゴールデンウィークも終わり、慌ただしい毎日に戻った我が家。のんびり過ごしていた連休のリズムから日常に戻すのは子供も大人も少ししんどさを感じます。

以前、腸内環境を整えることが鬱々とした気持ちの予防になる!と聞いてから、積極的にヨーグルトを食べています。毎朝食べる所以ヨーグルトメーカーを活用してたくさん作っています。その甲斐あってか今のところ五月病の気配もなく子供たちは元気に通園通学できています。

時間と心に余裕を持てない日や心身ともに不調などという日もありますが、いいと聞いたことを取り入れながら前向きに暮らせたらと思います。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2

TEL: 076-252-0288

メール: mail@horimotokoumuten.com

HP: <https://horimotokoumuten.com>

HPのQRコード
はこちら↓

